

メーターの見かた、使いかた

アンチロックブレーキシステム(ABS)警告灯

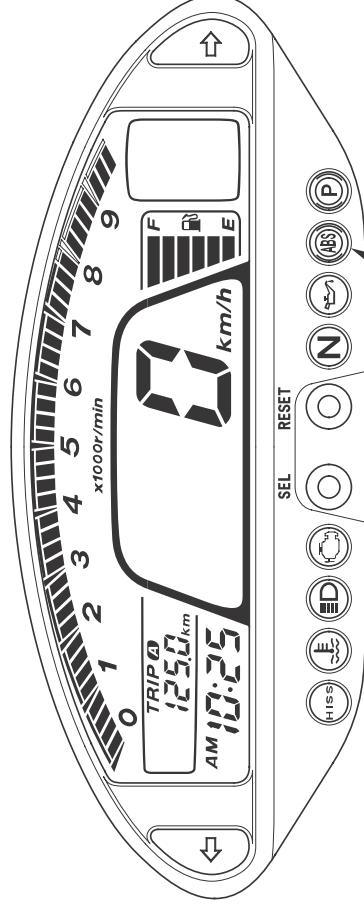
ABS警告灯は、メインスイッチを“ON”にすると点灯し、走行(車速約10 km/h以上)すると消えるのが正常です。

警告灯が次のような状態になったときは、システムの異常が考えられますので、すみやかにDN-01取扱店にご相談ください。

- 運転中に点灯または点滅したとき。
 - メインスイッチを“ON”にしても点灯しなく
 - 10km/h以上で走行しても消灯しないとき。
- なお、この場合でも通常のブレーキとしての性能は確保されています。(ABSとしての作動はしません)

知識

- ABS警告灯が消灯した状態でメンテナンススタンドなどを使用して後輪を空転させた場合、点滅する場合があります。この場合一度メインスイッチを“OFF”にし、再度メインスイッチを“ON”にしたときに警告灯が点灯し、30 km/h以上の速度で走行したあとに消灯すれば正常です。



アンチロックブレーキシステム
(ABS) 警告灯